ホテル朝食バイキング受託に関する ご提案書



Corporate Project Protocol

Breakfast – Buffet in HOTE

アイスタッフのこだわり - Our Concept

朝食を通じて、 その日一日の活力を提供します。

朝一番の笑顔と コミュニケーションを大切にします。

季節感のあるメニューを ご提案します。

ビジネスシーンでの 朝食の役割を常に考えご提供します。

(集中カアップ・脳の活性化・ 気分転換・眠気覚ましなど)

朝食メニューは出来る限り 手作りにこだわります。

※新型コロナウイルス感染症対策では、 スタッフによる取り分け、個包装提供、個人プレートでの提供等、状況に応じた対応はお客様に評価を いただいております。







ホテルにおける問題点 - The Point at Issue

ビジネスマンが利用するホテルでは 現在、朝食は重要な差別化のポイントとなっております。

アイスタッフはレストラン部門としてホテルと一体となり、 「宿泊者さまへの円滑で良質なゲストリレーション」の現実を第一 と考えてご提案を行います。

無料朝食をご提供されている、 または直営でレストランを経営しているホテル事業者さまは、 日々多くのお悩みを抱えてらっしゃるのではないでしょうか?

- ☑ 食材費の高騰と原価率のコントロール
- ☑ 膨れ上がる雇用負担
- ☑ 悩まされる人材確保
- ☑ 不安な衛生管理
- ☑ フロント業務の散漫化 ···etc



問題解決に向けて - For Solving Problem

アイスタッフが、 " 安心 " " 削減 " " 満足度UP " をご提案!

安心

専門スタッフが定期的に各店舗を巡回検査。 衛生管理・接客レベル・料理のメニュー内容をチェックし、 現場担当責任者へフィードバック、改善策を提示します。 人材確保がスムーズになり、クレーム対応から解放されます。

削減

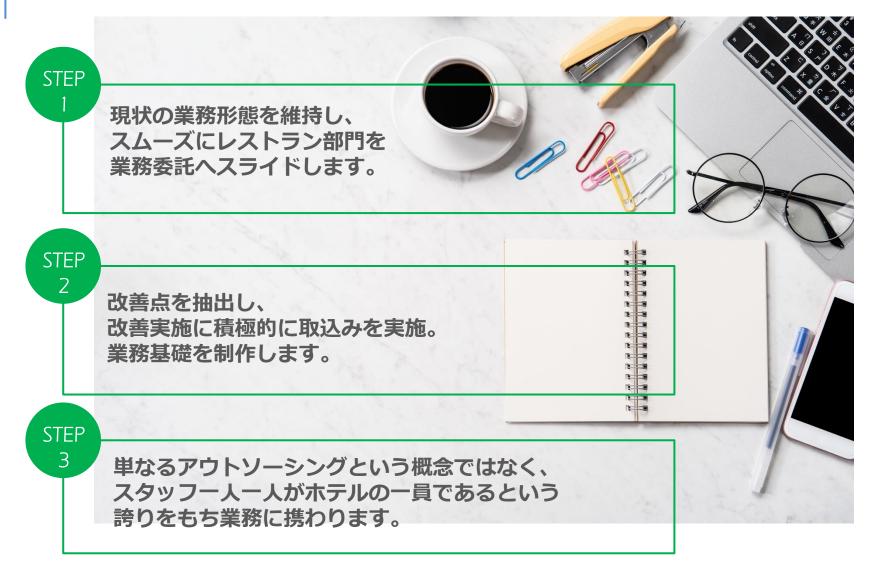
仕入先業者と商談を行い、季節の食材・新商品等の試食実施。 またコストダウンの要望等を実施します。

満足度UP

ホテル支配人さまには定期的に試食をして頂き、 お客さまの声を含めた改善案打ち合わせを行います。 喫食率の向上に寄与し、 お客さま満足度アップの検討会も実施します。



ホテル朝食バイキング請負サービス - Breakfast Buffet



ご契約内容 - 1 - Contract System

■営業時間 朝食…6:30~10:00 (平日9:30まで)

夕食…18:00~ (完全予約・30名様以上から対応)

■提供方法 バイキング方式

■配膳内容 協議後 決定したメニュー、イベントメニュー等

運営経費

直営でも委託業者に依頼しても、同様の経費が発生します。

ホテル側経費

- ・厨房設備、備品
- ・調理小道具および什器備品と補充購入費
- ・上下水道、光熱費
- ・衛生費、被服費
- ・消耗品費、厨房消耗品

業者側経費

- ・食材費(調理消耗品含む)
- ・人件費
- ・通信費、募集費
- ・事務用品費
- ・厚生費



ご契約内容 - 2 - Contract System

食事単価

※月間目安 2,000食

	朝食	昼食	夕食	合計
平均販売価格	1000円		2,500円	
原価平均	495円		1,125円	
原価率	49.5%		45%	

■クリスマス・正月など、 イベントや行事に合わせた季節感のある装飾を行うほか、 地元名産を取り入れたメニュー等を考案します。

委託ご契約の流れ - Contract flow

お問合せ

外部委託をお考えいただいた際は、まずはお問合せください。

現場訪問・ヒアリング

専門スタッフが訪問し、ご意向をお聞きします。 メニュー内容や運営方法、厨房やフロアの設計など、検討内容を把握します。

ご提案

お考えを形にし、最適なご提案を致します。

試食会

弊社ご契約のレストランにて試食いただきます。

お打ち合わせ

打合せで考え・提案をすり合わせ、納得いくコンセプトを仕上げます。

ご契約

ホテルと一体となり、 宿泊者さまへの円滑で良質なゲストリレーションの現実を第一とし、 業務受託においては、段階的業務革新に取り組んで参ります。

災害時対応 - Management for Disaster

- ■災害時及び食品事故発生時のため、緊急連絡網を提示し本社管理部の指示のもと、 迅速かつ確実な対応をいたします。
- ■非常事態宣言発令時(地震・火事)には非常事態発令時マニュアルを提示し、 全従業員に周知徹底いたします。

労務管理体制

- ・労働災害防止には現場内5S運動(整理・整頓・清掃・清潔・しつけ)を実施し、常に安全な作業を心がけます。
- ・衛生管理は食事を提供するにあたり最も重要な部門であり、下記のように徹底しております。

現場内の管理体制

- 1…冷凍・冷蔵庫温度管理点検表
- 2…まな板・調理小道具消毒曹濃度チェック表
- 3…検便実施表(月に一回の検便、腸管出血性大腸菌を含め、10月から3月にはノロウイルスの検査含)
- 4…従業員チェックリスト
- 5…火の元・戸締り点検表

全従業員の衛生教育を実施

- 1…最新情報を基に、衛生教育を実施致します。
- 2…従業員の交替時にも、責任者から徹底した教育を行います。

食中毒警報発令時の対応

- 1…食中毒警報発令中のポップ掲示を行い、一時作業を中断し、全従業員に告知する。
- 2… 責任者はすべての調理作業・食材の再点検を行います。